資料2

二宮町第2次環境基本計画後期実施計画
（令和元年度進捗状況一覧）

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
1	1-1 吾妻山の保全と魅力の向上	①公園等維持管理運営事業	自然環境の保全と観光拠点としての調和を図るため、施設や設備を充実させるための整備を行うとともに、動植物の生息状況に応じた公園管理を行う。	都市部 都市整備課	・里山保全のため、園内の樹木等の維持管理作業を実施する。	・来園者数：426,860人 ・シルバー人材センターによる園内の樹木等の維持管理を適切に実施した。	・来園者数
2	1-2 丘陵地や谷戸などの保全	①里山再生育成事業	里山の保全育成を図るとともに、災害による被害抑制につなげるため、身近な里山の手入れや間伐材の再利用を通して、ボランティアによる里山体験を促進する。	都市部 産業振興課	・田植え体験、稲刈り体験、原木しいたけ切り出し、植菌教室等の開催および、関連する団体の情報交換および連携強化により里山保全の意識を高める。	・田植え体験を百合が丘保育園、めぐみ幼稚園、みどり幼稚園の計110人で開催した。 ・稲刈り体験は台風で収穫物が被害を受けたことにより中止し、2月に予定していたしいたけ植菌教室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。	・事業参加者数
3	1-2 丘陵地や谷戸などの保全	②土地改良事業（農道整備）	農地の保全と地域農業の活性化を図るため、農道を整備する際にのり面の植生の回復を図るなど、自然環境に配慮した仕様を検討した上で、整備及び維持管理する。	都市部 産業振興課	・近年、増加している大雨対策のための改良および、農道法面の崩落防止の修繕の実施により、里山保全へも配慮した取り組みとする。	・7ヶ所の農道整備を実施した。 ・環境に与える影響を最小限におさえるために狭い範囲の施工にとどめた。	・農道の整備・改良、修繕件数
4	1-2 丘陵地や谷戸などの保全	③ふれあい農園事業	農地の荒廃化防止のため、町が借りた農地を「特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律」に基づき農業委員会の承認を受けた上で、「二宮町ふれあい農園事業実施要綱」により、町民へ貸出しを行う。（1区画20㎡、作付は野菜と草花）	都市部 産業振興課	・ふれあい農園の維持管理のほかに、農園利用者に対し栽培講習会を開催することで、周辺環境に配慮した耕作となるよう促す。	・利用していない区画が2区画あった。 ・栽培講習会を2月に予定していたが新型コロナウイルス感染防止のため中止となった。	・区画数

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・平成26年度よりシバザクラ園でボランティア団体に維持管理の一部を担っていただいていたが、令和元年度より団体活動が休止となっている。そのため、今後のシバザクラ園の形態や管理手法が課題である。	・シバザクラも開園当初より5年以上が経過し寿命を迎え、年々、補植が多くなってきているため、シバザクラ以外のものに植え替える検討が必要である。	・里山保全のため、園内の樹木等の維持管理作業を実施する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
350,000人	350,000人	350,000人	350,000人	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
426,860人				75%	25%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・活動団体等と連携し里山保全等の機運を高める必要がある。	・活動団体が行う植樹等について、町として協力し、学生等の若年層に啓発を行う。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、園児不参加で5月に里山づくり推進協議会及び担当課職員数名で田植えを実施し、保全管理にも努めた。 ・稲刈り体験は、園児参加で実施を予定しており、原木しいたけ切り出し、植菌教室等の開催については、新型コロナウイルスの状況を鑑みながら実施を検討していく。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
240人	240人	240人	240人	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
110人				23%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	73%				
46%								
事業内容評価				C				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・多くの農道が斜面地や湿地にあり、一般的な施工方法では多大な費用を要する。	・限られた予算で最大の効果を得るべく、周辺の環境や利用状況に合った工法を選択する。	・近年、増加している大雨対策のための改良及び農道法面の崩落防止の修繕の実施により、里山保全へも配慮した取り組みとする。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
5件	5件	5件	5件	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
7件				50%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	90%				
100%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・耕作していない区画の状況を把握し、利用しない場合には速やかに次の方へ貸し出せるよう管理を行う。	・耕作していない区画、返却された区画については防草シート等で区画があれないよう管理する。	・利用を希望する方が待機する場合もあるため、耕作していない区画の状況を把握し、利用しない場合には速やかに次の方へ貸し出せるよう管理を行う。また、ふれあい農園の維持管理のほかに、農園利用者に対し栽培講習会を開催することで、周辺環境に配慮した耕作となるよう促す。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
106区画	106区画	106区画	106区画	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
104区画				74%	25%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	99%				
98%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
5	1-2 丘陵地や谷戸などの保全	④遊休・荒廃農地対策事業	農業の担い手不足により増加している遊休・荒廃農地の解消と農地の保全のため、新規就農者や販売を視野に入れた本格的な農業い取組む「かながわ農業サポーター」など、新たな担い手の受け入れを積極的に行う。	農業委員会事務局	・農地の利用状況調査を実施し、農地の有効利用を図る。 ・遊休・荒廃農地の解消を図るため、農地の利活用を予定している者に対して再生に伴う経費を補助し、農業の再生に取り組む。	・農地利用状況調査及び農地の利用意向調査を実施した。 ・遊休・荒廃農地の解消を図るため、遊休荒廃農地対策の補助を行った。	・遊休・荒廃農地の解消面積
6	1-2 丘陵地や谷戸などの保全	⑤緑の基本計画の推進	緑地率を30%、公園等整備面積43haを目標とする「緑の基本計画」を推進するため、指定区域内の山林等所有者への自然保護奨励金の交付（県事業）や「二宮町緑の保全及び緑化の推進に関する要綱」に基づく保存樹木の指定により松等の緑の保全に努める。	都市部都市整備課	・神奈川県と連携し、保安林等所有者に自然環境（里山）の保全の推進を図る。 ・保存樹木の指定及び保全に努める。	・山林等対象件数4件　対象面積87,484㎡ ・対象件数18件　対象本数155本（ﾏﾂ・ｹﾔｷ・ｻｸﾗ等）	・自然保護奨励金制度の対象面積 ・良好な生活環境の確保及び美観風致を維持するための補助本数
7	1-2 丘陵地や谷戸などの保全	⑥二宮せせらぎ公園におけるホタル観賞会の実施	ホタルの生態を知ることを通じ、水辺等の自然環境の保全に対する理解を得るため、二宮せせらぎ公園におけるホタルの観賞会を実施する。	都市部都市整備課	・園内の維持管理作業に農薬等を使用せず、ホタルが生息できる環境を維持する。 ・ホタル観賞会を実施する。	・5月23日～5月29日まで開催(5月28日は雨天中止) ・来場者数　2,503人　ホタル数433頭	・ホタル出現数
8	1-3 水と親しめる葛川の再生	①公共下水道整備事業	公共下水道処理区域の一層の拡大を図るため、年次毎に効率的な汚水枝線の整備工事を実施する。	都市部下水道課	・翌年度の供用区域拡大に向けた枝線工事を実施する。 ・百合が丘一丁目地区を中心に、中里地区、二宮地区の整備を行う。	・約1.3kmの汚水管を整備。令和2年4月の供用区域が6.3ha増加した。	・整備面積

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・農地の多くが谷戸や斜面地に存在し、また、担い手の減少・農業者の高齢化及び鳥獣被害等により耕作放棄地が増加することが見込まれるが、中間管理機構等を活用し、更なる農地の利用集積を図る必要がある。	・中間管理機構等を活用し、更なる農地の利用集積を図る必要がある。 ・耕作放棄地の解消、農地の保全と有効活用を図ることを目的として、新規就農者を認定するための基準を定めているが、対象者の基準の範囲を拡充することで、さらに担い手の確保を強化するため要綱改正を行い、町内新規就農者2名の受け入れに繋がった。	・農地の利用状況調査を実施し、農地の有効利用を図る。 ・遊休・荒廃農地の解消を図るため、農地の利活用を予定している者に対して再生に伴う経費を補助し、農業の再生に取り組む。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
0.4ha/年	0.4ha/年	0.4ha/年	0.4ha/年	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
0.28ha/年				35%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	85%				
70%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・緑地の維持に対する協力者が減少している。	・広報活動に努める。	・神奈川県と連携し、保安林等所有者に自然環境（里山）の保全の推進を図る。 ・保存樹木の指定及び保全に努める。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
80,000㎡ 179本	80,000㎡ 179本	80,000㎡ 179本	80,000㎡ 179本	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
87,484㎡ 155本				70%	20%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	90%				
93%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・ホタルが生息できる環境維持に努めているものの、天候等の自然的発生条件に左右され易く、ホタルの出現数に影響を受けやすい。 ・イベント開催時期とホタルの発生時期のピークを合わせることが難しい。	・ホタルが生息できる環境を維持するため、園内の維持管理作業に農薬等を使用せずにショウブ等、花の栽培管理を行う。 ・実績データを元にホタルの発生時期のピークを予測し、イベント開催時期を決める。	・園内の維持管理作業に農薬等を使用せず、ホタルが生息できる環境を維持する。 ・ホタル観賞会を実施する。 【中止】令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
1,500頭	1,500頭	1,500頭	1,500頭	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
433頭				14%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	54%				
29%								
事業内容評価				C				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・下水道の整備率は事業計画区域の9割となり、限られた財源を基に整備を行うことが引き続き求められている。 ・未整備の地区は工事の実施に制約がある箇所などで、施工管理が難しいと見込まれる箇所が多い。	・他事業者(水道・ガス)と同じ区域で工事が競合する場合には、道路舗装費用を折半して、工事費の実質的な縮減を図った。 ・工事の実施に際しては、地域、請負業者、関係機関との調整を図って施工していく。	・翌年度の供用区域拡大に向け、事業計画区域内の下水道未普及地区で枝線工事を実施する。 ・山西（釜野）地区、中里地区、二宮（北新道）地区で整備を行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
410ha	418ha	425ha	432ha	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
410ha				75%	25%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
9	1-3 水と親しめる葛川の再生	②下水道の普及促進	下水道への早期接続を図るため、排水設備設置に係る水洗化改造等奨励金支給、水洗化融資あっせん利子補給、下水道や汚水処理に関する情報発信による啓発を実施する。	都市部 下水道課	・水洗化奨励金支給や融資あっせん利子補給を実施する。 ・未接続世帯に戸別訪問や接続案内による勧奨を実施する。 ・イベント会場等で早期接続PRや広報等に記事掲載による啓発を行う。 ・水洗化率＝接続済人口／処理区域内人口	・水洗化奨励金117件（3,015千円）、利子補給5人（約11千円） ・供用3年以内の区域やその周辺に未接続家屋へ接続案内を布（戸別317件、郵送16件） ・イベント（ふるさとまつり）で接続PR、町広報などにより接続啓発 ・水洗化率＝接続済人口/処理区域内人口 (R01)19,880/25,210 (H30)19,320/25,170	・水洗化率
10	1-3 水と親しめる葛川の再生	③家畜環境整備対策事業	衛生的な家畜の飼養環境整備を図るため、家畜用浄化槽の整備、修繕に対する補助を行うとともに衛生管理等の薬品を配布する。	都市部 産業振興課	・畜産会との連携により、浄化槽消毒薬品配布および環境整備指導の実施し、畜産経営における周辺環境へ配慮する意識を高める。	・畜産会と連携し、浄化槽からの放流水質を適正に保つことを目的に消毒薬品を配布した。 また県と連携し、畜産会の全会員に対し、畜舎・糞処理施設の臭気検査及び浄化槽の水質検査を実施。	・環境整備指導件数
11	1-3 水と親しめる葛川の再生	④葛川水質調査の実施	家庭・事業所等の排水による河川の水質実態を把握するため、町内河川の水質を調査するとともに水質汚濁を未然に防止するため、さまざまな広報媒体を通じて調査結果を情報提供する。	都市部 生活環境課	・水質測定を実施する。 ・水質測定結果をホームページで公表する。	・水質測定（6地点×年4回）を実施した。 全24検体のうち、2検体が環境基準を超過 。 （第3回調査の一色橋及び第4回調査の葛川橋でのBOD） ・水質測定結果をホームページで公表し、河川の水質状況を町民へ周知した。 ※実績値根拠：92%＝22検体÷24検体	・測定地点数に対する測定値が環境基準値内の地点数割合
12	1-3 水と親しめる葛川の再生	⑤葛川美化推進事業	葛川にごみを捨てにくい環境づくりをめざすため、ボランティア団体や県等と連携し、ごみの回収や水生生物の生息確認等を実施するとともに、清掃を行っている団体の活動や葛川の魅力発信を行う。	都市部 生活環境課	・葛川の水生生物を調査する。	・葛川の水生生物の生息調査が実施された。（葛川をきれいにする会で実施） ・全国水生生物調査の指標生物のうち、水質階級Ⅰにあたる生物を4種類確認。	・水質階級Ⅰにあたる指標生物種類数

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・啓発活動の方法について、従前の内容の工夫やそれ以外の方策検討が課題となっている。 ・事業の特性上、指標となる接続率については大幅な伸びは難しい。	・イベント(ふるさとまつり)で初めて(公財)神奈川県下水道公社と合同で下水道PRを実施した。 ・事業の特性上、接続率の大幅な伸びに直結することは難しいが、啓発活動を継続実施した。	・水洗化奨励金支給や融資あっせん利子補給の実施 ・未接続世帯へ接続案内の戸別配布などによる勧奨の実施 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下水道接続PRをする予定であったイベント等は中止になってしまったが、広報紙等による啓発を行う。 ・水洗化率＝接続済人口／処理区域内人口
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
77%	78%	79%	80%	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
79%				75%	25%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・畜産農家の減少により、町の畜産が衰退しつつある。	・町畜産会の規約を改定し、畜産会の存続を図る。 ・周辺環境への影響が出ないよう、県その他の機関及び畜産農家と連携して対応する。	・畜産会との連携により、浄化槽消毒薬品配布および環境整備指導を実施し、畜産経営における周辺環境へ配慮する意識を高める。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
4件	4件	4件	4件	25%	75%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
3件				19%	75%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	94%				
75%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・公共下水道への接続勧奨や合併浄化槽への設置補助を行い、排水が適正に処理されるよう努めていく必要がある。	・河川水質調査を継続して実施することにより、河川の水質状況を把握するとともに公共下水道への接続勧奨や合併浄化槽への設置補助を行い、排水が適正に処理されるよう努めていく。	・水質測定を実施する。 ・水質測定結果をホームページで公表する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100%	100%	100%	100%	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
89%				67%	20%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	87%				
89%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・より多くの水生生物が生息できるよう、公共下水道への接続勧奨や合併浄化槽への設置補助等を行い、水質保全につながる取組みを継続して実施していく必要がある。	・公共下水道への接続勧奨や合併浄化槽への設置補助を行い、排水が適正に処理されるよう努め、水質事故があった場合は神奈川県と連携し、原因究明にあたる等、適正に対処していく。	・葛川の水生生物を調査する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
3種以上	3種以上	3種以上	3種以上	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
4種				50%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	90%				
100%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
13	1-3 水と親しめる葛川の再生	⑥水資源に関する教育	水資源への関心を高めるため、水資源についての教育を学校等の学びの場で行う。	教育委員会 教育総務課	・水資源への関心を高めるため、水資源についての教育をダムの見学(遠足)や学習の場で行う。	・水資源についての学習のため、各小学校4年生の社会で、校外学習として宮ケ瀬ダムや相模川ふれあい科学館の見学を行った。	・実施予定回数に対する環境教育実施回数割合
14	1-4 二宮海岸の保全と魅力の向上	①海岸保全対策事業	海岸の保全を図るため、漁港区域内外において養浜工事を実施する。	都市部 産業振興課 ・ 都市部 都市整備課	・県と沿岸市町共同で国に対して砂浜の早期回復等の要望を実施する。 ・漁港区域の養浜工事を実施する。	・養浜工事の実施や砂浜の早期回復等に関する要望を行い事業推進を図った。	・要望回数 ・実養浜量/計画養浜量
15	1-4 二宮海岸の保全と魅力の向上	②海岸清掃(かながわ海岸美化財団の実施	海岸の保全を図るため、公益財団法人かながわ海岸美化財団の活動と連携し、海岸清掃によりごみを回収する。	都市部 生活環境課	・海岸美化活動を行う美化財団に負担金を支出することで海岸の保全を図る。 ・県及び沿岸13市町と連携し、国補助金の確保ための要望活動を行う。	・海岸美化活動を行う美化財団に負担金を支出することで海岸の保全を図った。 ・県及び沿岸13市町と連携し、国補助金の確保のため、要望活動を行った。 ・美化財団による海岸清掃が46回行われ、9tの海岸ごみが回収された。	・美化財団海岸ごみ回収量
16	1-4 二宮海岸の保全と魅力の向上	③釣り客、地引網等のごみの持ち帰りのマナー向上	海岸の保全を図るため、漁港区域の管理において、海岸利用客へ啓発看板を設置するとともに、誘発防止のため海岸来場者数が増加する時期に担当課職員による海岸清掃を行う。	都市部 産業振興課	・美化意識の高揚を図るため、漁港区域の管理において、海岸利用客へ啓発看板を設置する。	・美化意識の高揚を図るため、海岸利用客向けの啓発看板を設置し、毎週ごみの回収を行った。	・清掃回数

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・単元で学習する水資源のほか、例えば総合学習などで二宮について取り組む際などに、葛川についてふれる機会があるとよい。	・身近な水資源について、今後も学習に取り入れていく。	・水資源への関心を高めるため、水資源についての教育をダムの見学（遠足）や学習の場で行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100%	100%	100%	100%	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
100%				50%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・波や台風等の風雨による海岸侵食対策が課題である。	・養浜工事の実施や砂浜の早期回復等に関する要望を行い事業推進を図る。	・県と沿岸市町共同で国に対して砂浜の早期回復等の要望を実施する。 ・漁港区域の養浜工事を実施する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
1回 100%	1回 100%	1回 100%	1回 100%	25%	75%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
1回 100%				25%	75%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・ポイ捨てされたり、不法投棄されたごみが雨風等により河川に流れ込み、海に流れ着いてしまうため、日々の生活から出るごみを減らしていく必要がある。	・ボランティア団体により、定期的に河川清掃活動が実施されており、町も清掃ごみの回収作業を支援する等、ごみが海に流れ込むことを阻止するための水際対策を行っていく。。	・海岸美化活動を行う美化財団に負担金を支出することで海岸の保全を図る。 ・県及び沿岸13市町と連携し、国補助金確保のための要望活動を行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
22t	22t	22t	22t	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
9t				50%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	90%				
100%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・ごみを持帰りしていただく啓発看板を設置していますが、ごみの置き去りが後を絶たない。	・毎週ごみの回収を行い、海岸にてBBQ等を行っている人を見かけた時には、担当課職員が利用客へ声掛けを行い、ごみの置き去りをしないよう啓発を行っている。	・美化意識の高揚を図るため、漁港区域の管理において、海岸利用客へ啓発看板を設置する。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う海岸フェンスの閉鎖により海岸利用客の周辺路上駐車が相次ぎ、周辺住民からの苦情を受け、担当課職員が現地にて注意喚起を行った。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
10回	10回	10回	10回	25%	75%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
10回				25%	75%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
17	1-4 二宮海岸の保全と魅力の向上	④湘南にのみや海岸530キャンペーンの実施	海岸の保全の気運を高めるため、町民、ボランティア団体、各地区等の協力を得て、二宮海岸の一斉清掃を行う。	都市部生活環境課	・町民、各関係団体と連携・協力して、海岸530キャンペーンを実施し、海岸の一斉清掃を行う。	・町民、各関係団体と連携・協力して、海岸530キャンペーンを実施し、海岸の一斉清掃を行った。 ・会場である梅沢海岸に556名が訪れた。 ・神奈川県と協働で、キャンペーン参加者に「トライ！マイエコ10宣言」アンケートを実施するとともに、プラごみ削減について呼びかけを行った。	・海岸530キャンペーン参加者
18	1-4 二宮海岸の保全と魅力の向上	⑤松の保全事業	松を保全することにより、海岸の景観を保全するため、松くい虫被害予防のための薬剤を注入し、被害木を伐倒する。	都市部産業振興課	・松枯れ防止薬剤の注入および、松くい虫被害木の伐倒により、海岸周辺の松の保全に努める。	・薬剤の注入（330アンプル）を実施し、松の保全を図った。また、松くい虫によって枯死した松が2ヶ所、計１１本あったため、伐倒駆除し媒介虫(カミキリムシ)密度を低下させることで被害拡大を防いだ。	・薬剤注入本数（アンプル数）
19	1-4 二宮海岸の保全と魅力の向上	⑥梅沢海岸観光事業	海岸の魅力を向上するため、観光トイレの維持管理を行うとともに、地引網などを通じて町内外問わず多くの人に梅沢海岸の良さを知ってもらえるようPRを行う。	都市部産業振興課	・海岸の魅力向上を図るために引き続き、トイレ維持管理を実施する。また、観光資源の一つでる地引網についても、協会と連携して魅力を発信する。	・観光客用公衆トイレの清掃を11月～4月は月4回、5月～10月にかけては月に8～12回清掃業者に清掃委託を行った。 ・町観光協会のHP･SNS等に観光地引網についての情報を掲載し、魅力向上を図った。	・夏季における梅沢海岸来場者数
20	1-5 良好な自然を象徴する動植物の保全	①自然環境を知るための講座の実施	自然環境への関心を高めるため、二宮の動植物について学び、自然と親しむ講座などを開催する。	教育委員会　生涯学習課	・自然や環境保全に関する講座を3講座(参加人数40人)開催する。	・自然や環境保全に関する講座を1講座(草木染め体験)実施した。	・講座数 ・参加人数

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・キャンペーンの参加者数は年々増加傾向にあるが、実施内容がマンネリ化・パターン化してしまっている。	・多くの方に参加してもらえるよう、新たな実施方法等を検討し、より良いキャンペーンを開催していく。	・新たな実施方法等を検討するとともに、町民、各関係団体と連携・協力してキャンペーンを実施することで、海岸保全を推進する。 【中止】令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
570人以上	570人以上	570人以上	570人以上	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
556人				49%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	89%				
98%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・大きくなりすぎた松が台風等の災害時に危険因子となるケースや、松の維持管理に多大な負担が掛かる。	・松くい虫等被害木の早期発見に努め、伐倒等を図る。 ・薬剤注入については、現状に即した事業実施を行う。	・松枯れ防止薬剤の注入及び松くい虫被害木の伐倒により、海岸周辺の松の保全に努める。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
330アンプル	330アンプル	330アンプル	330アンプル	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
330アンプル				50%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・トイレ及びトイレ付近でのBBQなどのごみの放置	・ごみ放置禁止看板の設置	・海岸の魅力向上を図るために引き続き、トイレ維持管理を実施する。また、観光資源の一つである地引網についても、協会と連携して魅力を発信する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
1,700人	1,700人	1,700人	1,700人	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
7,439人				50%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・自然環境をテーマにした講座はあまり参加者が多く集まらない傾向にある。	・生活や暮らし、趣味教養など、町民が参加しやすいテーマと結びつけることで、自然環境への関心に繋がる内容の講座を検討していく。	・自然環境に関する講座1講座開催予定 【中止】令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
3講座 40人	3講座 40人	3講座 40人	3講座 40人	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
1講座 10人				15%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	55%				
29%								
事業内容評価				C				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
21	1-5 良好な自然を象徴する動植物の保全	②有害鳥獣被害対策事業	人と自然が共生するまちづくりをめざすため、有害鳥獣の捕獲許可等、適正な管理を行うとともに、県、近隣市町村、農業者等と連携し、農業被害、生活被害を防止し、生態系を保持する。	都市部生活環境課 ・ 都市部 産業振興課	・鳥獣捕獲等許可申請書を適正に審査し、許可証を交付する。 ・必要に応じて有害鳥獣捕獲罠及び檻の貸出しを行う。 ・有害鳥獣被害防止対策、並びに有害鳥獣遭遇対策に関する情報提供を行う。	・鳥獣捕獲等許可申請書を適正に審査し、許可証を交付した。 ・大型檻を新たに購入し、檻の貸出し及び捕獲物の処理体制を整備した。 ・有害鳥獣被害防止対策、並びに有害鳥獣遭遇対策に関する情報提供を行った。	・有害鳥獣による農業被害件数 ・有害鳥獣による生活被害件数
22	2-1 リデュースの促進（ごみの発生や排出の抑制）	①ごみ減量化推進事業	ごみの発生を抑制するため、環境活動団体等との連携・協力によるイベントやさまざまな広報媒体を通じて、リデュース（将来ごみとなるようなものを無駄に買わないこと）に関する普及啓発を行う。	都市部生活環境課	・エコフェスタにのみやでの町啓発コーナーで啓発 ・ふるさとまつりでの町啓発コーナーで啓発 ・食品ロス等の啓発を広報にて行う。	・エコフェスタにのみや及びふるさとまつりでの町啓発コーナーで「食品ロス削減」の啓発を行った。 ・生ごみ処理機や適正分別などによるごみ排出抑制の啓発を広報(6、12月号)にて行った。 ・出前授業でごみ収集業者協力のもと、一色小学校3年生を対象にごみの収集作業体験及びごみ減量化・資源化の3Rに絡めたごみの排出抑制に関する授業を行った。 ・こども会祭り「ミニニノミヤ(職業体験)」において、環境課の業務を通じて、ごみの適正排出によるごみの排出抑制の啓発を行った。 ・町内飲食店2店へ「3010運動」ポップの設置を行った。	・啓発回数
23	2-1 リデュースの促進（ごみの発生や排出の抑制）	②マイバック・マイボトル等の利用促進	ごみの発生を抑制するため、イベントやさまざまな広報媒体を通じて、「かながわプラごみゼロ宣言」でも謳われているマイバック・マイボトルの利用促進や二宮町商店連合協同組合と連携したレジ袋の削減等に関する普及啓発を行う。	都市部生活環境課	・3R推進月間に啓発をおこなう。	・3R推進月間中の啓発はできなかったが、夏休み及び冬休み期間に小学生を対象に、「マイバッグ・マイボトル」をチャレンジ項目のひとつに組み入れた啓発物を配布した。また、中学生を対象に「マイバッグ」に関する啓発を実施した。	・啓発回数
24	2-1 リデュースの促進（ごみの発生や排出の抑制）	③水分もうひとしぼり運動	ごみの排出を抑制するため、イベントやさまざまな広報媒体を通じて、生ごみの水分もうひとしぼりの実施に関する普及啓発を行うことで、可燃ごみに含まれる水分量を減らす。	都市部生活環境課	・エコフェスタにのみややふるさとまつりで水分もうひとしぼりの啓発をおこなう。 ・地域環境推進員にて水切りの重要性を伝え、地域にお知らせしていただく。 ・広報、イベント等時に水分もうひとしぼりのPRを行う。	・エコフェスタにのみや及びふるさとまつりで「水分もうひとしぼり（水切り）」に関する啓発を行った。また、広報12月号で「水切り・たべ切り・使い切り（3キリ）」を主題としたごみ減量化の特集ページを掲載し、啓発を行った。	・回収可燃ごみ量内の水分割合（水分率）

<table>
<tr><th colspan="6">評価</th><th>課題</th><th>対応</th><th>R02事業計画</th></tr>
<tr><td colspan="4">達成状況評価</td><td colspan="2">評価</td><td rowspan="11">・近年増加傾向にあるイノシシの生活被害が、農地での捕獲実績と呼応して増大傾向にある。</td><td rowspan="11">・町、農業者、地域住民が一体となってイノシシ被害対策を講じられるよう方針を定め、効率的・効果的な対策を講じるための体制づくりを行っていく。</td><td rowspan="11">・鳥獣捕獲等許可申請書を適正に審査し、許可証を交付する。
・必要に応じて有害鳥獣捕獲罠及び檻の貸出しを行う。
・有害鳥獣被害防止対策、並びに有害鳥獣遭遇対策に関する情報提供を行う。</td></tr>
<tr><td>R01
目標値</td><td>R02
目標値</td><td>R03
目標値</td><td>R04
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td></tr>
<tr><td>10件以下
5件以下</td><td>10件以下
5件以下</td><td>10件以下
5件以下</td><td>10件以下
5件以下</td><td>50%</td><td>50%</td></tr>
<tr><td>R01
実績値</td><td>R02
実績値</td><td>R03
実績値</td><td>R04
実績値</td><td>達成状況
評価</td><td>事業内容
評価</td></tr>
<tr><td>59件
17件</td><td></td><td></td><td></td><td>12%</td><td>50%</td></tr>
<tr><td>R01
事業達成率</td><td>R02
事業達成率</td><td>R03
事業達成率</td><td>R04
事業達成率</td><td colspan="2" rowspan="2">62%</td></tr>
<tr><td>23%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">事業内容評価</td><td colspan="2" rowspan="3">C</td></tr>
<tr><td>R01
事業内容評価</td><td>R02
事業内容評価</td><td>R03
事業内容評価</td><td>R04
事業内容評価</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">達成状況評価</td><td colspan="2">評価</td><td rowspan="11">・ごみ排出量の削減に向け、多くの町民に「自分事」として行動してもらえるよう、まずは誰でも簡単に取組むことができるごみ減量化策を様々な機会を通じて効率的に啓発を行う必要がある。
・食品ロス削減を事業者協力のもと、消費行動（発生抑制）の改善を図る必要がある。
・ごみ排出量の削減に向け、各家庭で負担なく簡単に取組めるごみ減量化策について、引き続きホームページ、広報やイベント等を通じ啓発を図る必要がある。
・「給水スポットのマップ化」及び「シェアバッグ」の取り組みの実施に向けた検討を行う。
・啓発に用いるホームページの掲載内容が不足、かつ分かりにくいので、カテゴリ分けをしたうえで、掲載内容を抜本的に見直す必要がある。</td><td rowspan="11">・プラごみの減量化策の一案として、「給水スポットのマップ化」及び「シェアバッグ」の取り組みを提案いただいたが、まずは誰でも簡単に取組むことができるごみ減量化策を優先することとし、広報紙、ホームページやイベントなどを通じて啓発を行っていく。提案いただいた取り組み内容は段階的に実施の検討を行うこととする。
・地域環境推進員を周知媒体とした会合等の場でのプレゼン資料の配布については、実施できていないが、地域全体への普及には及ぶものではないので、まずは広報紙、ホームページ及びイベント等を通じた啓発を優先して対応することとし、地域環境推進員による周知については、段階的に実施の検討を行うこととする。</td><td rowspan="11">・エコフェスタにのみや及びふるさとまつりが新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったため、今後の状況を鑑みながらホームページや広報紙等で啓発を行う。</td></tr>
<tr><td>R01
目標値</td><td>R02
目標値</td><td>R03
目標値</td><td>R04
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td></tr>
<tr><td>4回以上</td><td>4回以上</td><td>4回以上</td><td>4回以上</td><td>25%</td><td>75%</td></tr>
<tr><td>R01
実績値</td><td>R02
実績値</td><td>R03
実績値</td><td>R04
実績値</td><td>達成状況
評価</td><td>事業内容
評価</td></tr>
<tr><td>8回</td><td></td><td></td><td></td><td>25%</td><td>60%</td></tr>
<tr><td>R01
事業達成率</td><td>R02
事業達成率</td><td>R03
事業達成率</td><td>R04
事業達成率</td><td colspan="2" rowspan="2">85%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">事業内容評価</td><td colspan="2" rowspan="3">B</td></tr>
<tr><td>R01
事業内容評価</td><td>R02
事業内容評価</td><td>R03
事業内容評価</td><td>R04
事業内容評価</td></tr>
<tr><td>80%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">達成状況評価</td><td colspan="2">評価</td><td rowspan="11">・「マイバッグ・マイボトル」などの利用促進に向け、小・中学校での環境学習（エコライフにチャレンジ）等を通じ、引き続き啓発を行う。
・「給水スポットのマップ化」及び「シェアバッグ」の取り組みの実施に向けた検討を行う。</td><td rowspan="11">・プラごみの減量化策の一案として、「給水スポットのマップ化」及び「シェアバッグ」の取り組みを提案いただいたが、まずは誰でも簡単に取組むことができるごみ減量化策を優先することとし、広報紙、ホームページやイベントなどを通じた啓発を行っていく。提案いただいた取り組み内容は段階的に実施の検討を行うこととする。</td><td rowspan="11">・3R推進月間にホームページ等で啓発を行う。</td></tr>
<tr><td>R01
目標値</td><td>R02
目標値</td><td>R03
目標値</td><td>R04
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td></tr>
<tr><td>2回以上</td><td>2回以上</td><td>2回以上</td><td>2回以上</td><td>50%</td><td>50%</td></tr>
<tr><td>R01
実績値</td><td>R02
実績値</td><td>R03
実績値</td><td>R04
実績値</td><td>達成状況
評価</td><td>事業内容
評価</td></tr>
<tr><td>2回</td><td></td><td></td><td></td><td>50%</td><td>40%</td></tr>
<tr><td>R01
事業達成率</td><td>R02
事業達成率</td><td>R03
事業達成率</td><td>R04
事業達成率</td><td colspan="2" rowspan="2">90%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">事業内容評価</td><td colspan="2" rowspan="3">B</td></tr>
<tr><td>R01
事業内容評価</td><td>R02
事業内容評価</td><td>R03
事業内容評価</td><td>R04
事業内容評価</td></tr>
<tr><td>80%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">達成状況評価</td><td colspan="2">評価</td><td rowspan="11">・生ごみ等に含まれる水分の削減として「濡らさない運動」・「乾かす運動」を実施できていない。
・啓発に用いるホームページの掲載内容が不足、かつ分かりにくいので、カテゴリ分けをしたうえで、掲載内容を抜本的に見直す必要がある。</td><td rowspan="11">・生ごみ等に含まれる水分の削減として「濡らさない運動」・「乾かす運動」を実施できていないので、広報紙、ホームページ及びイベント等で啓発を行う。</td><td rowspan="11">・エコフェスタにのみや及びふるさとまつりが新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったため、今後の状況を鑑みながらホームページや広報紙等で啓発を行う。
・地域環境推進員を通して水切りの重要性を伝え、地域にお知らせしていく。
・広報紙等で水分もうひとしぼりの啓発を行う。
・「水分もうひとしぼり・濡らさない・乾かす」の啓発を広報紙、ホームページで行う。</td></tr>
<tr><td>R01
目標値</td><td>R02
目標値</td><td>R03
目標値</td><td>R04
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td></tr>
<tr><td>50%</td><td>50%</td><td>50%</td><td>50%</td><td>75%</td><td>25%</td></tr>
<tr><td>R01
実績値</td><td>R02
実績値</td><td>R03
実績値</td><td>R04
実績値</td><td>達成状況
評価</td><td>事業内容
評価</td></tr>
<tr><td>60%</td><td></td><td></td><td></td><td>75%</td><td>20%</td></tr>
<tr><td>R01
事業達成率</td><td>R02
事業達成率</td><td>R03
事業達成率</td><td>R04
事業達成率</td><td colspan="2" rowspan="2">95%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">事業内容評価</td><td colspan="2" rowspan="3">B</td></tr>
<tr><td>R01
事業内容評価</td><td>R02
事業内容評価</td><td>R03
事業内容評価</td><td>R04
事業内容評価</td></tr>
<tr><td>80%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
25	2-1 リデュースの促進（ごみの発生や排出の抑制）	④食べ残しゼロ運動の推進	ごみの排出を抑制するため、イベントやさまざまな広報媒体を通じて、3010運動(宴会時の食べ切り)等の実施に関する普及啓発を行う。	都市部生活環境課	・小学生に配布する「エコライフチャレンジ」で食べ物を残さない啓発を行う。 ・中学生に配布する「トライ！エコチャレンジ」で食べ物を残さない啓発を行う。 ・ふるさと祭り等のイベントで啓発を行う。	・飲食店2店協力のもと、「3010運動」のポップを設置した。また、ふるさとまつりで「食品ロス削減」の啓発を行った。	・啓発回数
26	2-1 リデュースの促進（ごみの発生や排出の抑制）	⑤ごみ減量化推進協議会による減量化の推進	さらなるごみの減量化方策を研究するため、ごみ減量化推進協議会を開催する。	都市部生活環境課	・ごみ減量化推進協議会を開催する。 ・生ごみのリサイクルチェーン、水分もうひとしぼり運動等の水分率削減等のごみ減量化施策について検討を行う。	・第1回会議では、食品ロス削減及び海洋プラスチック問題対策としたプラごみの適正使用について研究を行ったが、第2回会議（3月）は、コロナウイルス感染拡大に伴い、開催を中止した。	・協議会開催回数
27	2-2 リユースやリサイクルの促進	①リユースショップの利用促進	リユースを促進するため、イベントやさまざまな広報媒体を通じて、リユースショップの利用や中古品の再利用に関する普及啓発を行う。	都市部生活環境課	・エコフェスタにのみややふるさとまつりでリサイクルショップの利用等の啓発をおこなう。	・ふるさとまつりにおいてリユースショップの利用等について啓発を行ったが、それ以外でのイベント等での啓発を行うことはできなかった。	・リユースを促進するための啓発回数
28	2-2 リユースやリサイクルの促進	②グリーン購入の推進	リユースやリサイクルを促進するため、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づき、環境への負担の少ない環境物品の調達を推進する。	都市部生活環境課	・環境物品等の調達の推進を図るための方針を作成し啓発する。 ・小学生、中学生向けチラシ「エコライフチャレンジ」において啓発する。	・二宮町環境物品等の調達の推進を図るための方針（グリーン購入の促進を図るための方針）の平成31年度（令和元年度）版を作成し、ホームページへ掲載した。 ・小・中学生を対象に「エコライフチャレンジ」を配布し、グリーン購入に関する啓発を実施した。（冬休み12月）	・グリーン購入に関する啓発の回数

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・ごみ排出量の削減に向け、多くの町民に「自分事」として行動してもらえるよう、まずは誰でも簡単に取組むことができるごみ減量化策を様々な機会を通じて効率的に啓発を行う必要がある。 ・食品ロス削減を事業者協力のもと、消費行動（発生抑制）の改善を図る必要がある。 ・ごみ排出量の削減に向け、各家庭で負担なく簡単に取組めるごみ減量化策について、引き続きホームページ、広報やイベント等を通じ啓発を図る必要がある。 ・啓発に用いるホームページの掲載内容が不足、かつ分かりにくいので、カテゴリ分けをしたうえで、掲載内容を抜本的に見直す必要がある。	・まずは誰でも簡単に取組むことができるごみ減量化策を広報紙、ホームページやイベントなどを通じて啓発をおこなっていく。	・エコフェスタにのみや及びふるさとまつりが新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったため、今後の状況を鑑みながらホームページや広報紙等で啓発を行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
4回以上	4回以上	4回以上	4回以上	25%	75%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
3回				19%	60%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	79%				
75%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・今後もコロナウイルス感染拡大防止により開催が困難な状況が発生することも視野に入れた会議開催を考える必要がある。	・今後もコロナウイルス感染拡大防止により会議開催が困難な状況が発生することも視野に入れながら、書面会議でも効率的かつ効果的な手法の研究ができるよう想定が必要である。	・ごみ減量化研究会を開催する。 ・生ごみのリサイクルチェーン、水分もうひとしぼり運動等の水分率削減等のごみ減量化施策について検討を行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
2回	2回	2回	2回	25%	75%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
1回				13%	75%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	88%				
50%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・ふるさとまつりやエコフェスタにのみやに限らずリサイクルショップの利用等の啓発をおこなう。	・ホームページ等の広報媒体を通じて啓発を行う。	・エコフェスタにのみや及びふるさとまつりが新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったため、今後の状況を鑑みながらホームページや広報紙等で啓発を行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
4回	4回	4回	4回	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
2回				25%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	65%				
50%								
事業内容評価				C				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・既存の啓発方法に加え、啓発回数を増やす。	・既存の啓発回数に加え、広報紙、ホームページやイベント等で啓発回数を増やす。	・環境物品等の調達の推進を図るための方針を作成し啓発する。 ・小学生、中学生向けチラシ「エコライフチャレンジ」において啓発する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
3回	3回	3回	3回	25%	75%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
2回				17%	75%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	92%				
67%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
29	2-2 リユースやリサイクルの促進	③生ごみ処理機の導入促進	リサイクルを促進するため、イベントやさまざまな広報媒体を通じて、生ごみ処理機による堆肥の再生利用に関する普及啓発を行うとともに、生ごみ処理機購入費用の一部補助による導入促進を図る。	都市部生活環境課	・通年で生ごみ処理機の購入補助を行う。 ・ふれあい農園事業との事業間連携する。 ・給食センターに設置してある大型生ごみ処理機を活用し、生ごみのリサイクルチェーンの形成を図る。	・通年で生ごみ処理機の購入補助を行った。 ・キエーロを促進するため、イベント等で展示したり、使用方法等を紹介した動画を作成しホームページ上で配信した。	・生ごみ処理機導入補助件数
30	2-3 ごみの適正な処理・処分の推進	①二宮町一般廃棄物処理基本計画の推進	町民の快適な生活環境づくりに寄与するため、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、一般廃棄物処理基本計画を推進する。	都市部生活環境課	・本計画に基づき、ごみ減量化施策を実施する。 ①1人1日当たりのごみ総排出量目標値　816g以下 ②目標値の資源化率　34.5%以上 ③目標値の埋立量　81t以下 一般廃棄物処理基本計画を改訂する。	・令和元年度の一般廃棄物処理基本計画に基づく計画目標達成率は0%だった。 ①1人1日当たりのごみ総排出量　834g　未達 ②資源化率　34.0%　未達 ③埋立量　84t　未達	・一般廃棄物処理基本計画における減量化の目標達成までの進捗率 ・一般廃棄物処理基本計画における資源化の目標達成までの進捗率 一般廃棄物処理基本計画における最終処分量の目標達成までの進捗率
31	2-3 ごみの適正な処理・処分の推進	②ごみ置場散乱防止対策（カラスネット配布）	カラス等によるごみ散乱を防止するため、カラス対策の方法等を周知するとともに、カラスネットを配布する。	都市部生活環境課	・カラスネット更新申請時に防除の確認をおこなう。	・カラスネット更新申請時に防除の確認をおこなった。 ・新たなカラスの被害対策として、ファスナー付きカラスネットの導入試験を行い、購入費を予算化した。	・カラスネット配布箇所に対するカラス被害防除割合
32	2-3 ごみの適正な処理・処分の推進	③し尿処理事業	し尿の衛生的処理により生活環境を保全するため、し尿処理施設の適正な維持管理を行う。	都市部生活環境課	・し尿処理施設の水質、臭気、ダイオキシン類測定を実施する。 ・測定結果をHPで公表する。	・水質測定(放流水1ヶ所46項目、原水1ヶ所43項目) ・臭気指数測定(排出口出口1ヶ所1項目) ・ダイオキシン類測定(放流水1ヶ所1項目) ・脱水汚泥測定(汚泥1ヶ所28項目)	・し尿処理施設の水質、臭気、ダイオキシン類測定における基準値適合項目割合

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・ここ数年は補助件数が30件程度となっているが、10年前・5年前と比べると、補助件数が落ち込んできており、利用者数が減ってきているものと推測される。	・近年流通している消滅型生ごみ処理機キエーロを、イベント時に展示したり、PR動画を町ホームページで配信する等して、新規購入者獲得を目指していく。	・通年で生ごみ処理機の購入補助を行う。次年度からの電動型補助取止めについて広報紙で告知する。 ・庁舎入口付近へのキエーロの展示を継続するとともに、東大果樹園跡地での展示に向けた関係機関との調整を行う。 ・ふれあい農園事業との事業間連携をする。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
35件	35件	35件	35件	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
24件				34%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	74%				
69%								
事業内容評価				C				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・町民及び事業者へのごみ減量化対策が浸透していないことから、一般廃棄物処理基本計画の目標を達成できていない。	・計画目標の達成に向け、ごみ減量化研究会及び地域環境推進員と協働し、一般廃棄物処理基本計画に基づく各種施策について、引き続き推進を図る。	・本計画に基づき、ごみ減量化施策を実施する。 ①1人1日当たりのごみ総排出量 目標値　816g以下 ②目標値の資源化率　34.4%以上 ③目標値の埋立量　78t以下 ※一般廃棄物処理基本計画を令和3年度に改訂する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100% 100% 100%	100% 100% 100%	100% 100% 100%	100% 100% 100%	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
0 0 0				0%	25%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	25%				
0%								
事業内容評価				D				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・カラスネットの端に重しを置く等、対策をしているにも係わらず、カラスに荒らされてしまうといった声がある。	・利用者一人ひとりがネットをごみの下に巻き込み、重しを置くようにする等、徹底して対策を行えばカラス被害は防除できることを伝えた上で、それでも防げない場合は、来年度導入予定のファスナー付きカラスネット利用するよう説明していく。	・カラスネット更新申請時に防除の確認を行う。 ・ファスナー付きカラスネットの配布を開始する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100%	100%	100%	100%	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
80%				40%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	80%				
80%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・二宮町し尿処理施設改修基本計画(平成27年度策定)及び二宮町し尿等下水道投入施設改修工事実施計画(平成28～29年度策定)を基に、平成30年度～令和元年度の2年間で、し尿等下水道投入施設の改修工事を行った。今後、計画を立て、維持管理する必要がある。	・し尿等下水道投入施設改修工事終了後の計画等を立て、必要な維持管理経費を予算化し対応した。	・令和元年度は、旧施設と新施設の維持管理経費で対応していたが令和2年度は、新施設のし尿等下水道投入施設の計画等に基づき対応する。 ・し尿処理施設の水質、臭気、ダイオキシン類測定を実施する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100%	100%	100%	100%	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
100%				75%	25%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
33	2-3 ごみの適正な処理・処分の推進	④最終処分場施設運営事業	周辺の生活環境への影響を防ぎ、環境汚染の未然防止に努めるため、埋立てを終了した最終処分場の適正な維持管理を行う。	都市部生活環境課	・最終処分場の水質、臭気、ダイオキシン類測定を実施する。 ・測定結果をHPで公表する。	・水質測定(放流水1ヶ所46項目、地下水3ヶ所45項目、原水2ヶ所56項目) ・臭気指数測定(敷地境界1ヶ所1項目) ・ダイオキシン類測定(放流水1ヶ所1項目、地下水3ヶ所1項目、原水2ヶ所1項目)	・最終処分場の水質、臭気、ダイオキシン類測定における基準値適合項目割合
34	2-3 ごみの適正な処理・処分の推進	⑤ごみの処理・処分に関する教育	ごみの適正な処理・処分への関心を高めるため、ごみの出し方や処理についての教育を学校等の学びの場で行う。	教育委員会 教育総務課	・ごみの適正な処理・処分への関心を高めるため、ごみの出し方や処理についての教育を学校や学習の場で行う。	・ごみの適正な処理・処分についての学習を小学校4年生の社会の単元で、各校13回行った。	・実施予定回数に対する環境教育実施回数割合
35	2-4 不法投棄防止の推進	①不法投棄防止事業	計画的な大量ごみの山間投棄等、犯罪性の高い不法投棄を未然に防ぐため、県、警察、ボランティア団体と連携し、不法投棄監視及び不法投棄物の撤去を行う。	都市部生活環境課	・不法投棄パトロールを通年で週1回実施する。 ・不法投棄物の撤去により、更なる不法投棄の誘発を防ぐ。 ・葛川きれいにする会と連携し、河川の保全に努める。	・不法投棄パトロール、廃棄物不法投棄監視指導一斉取締りの実施により目標を達成した。 ・投棄物撤去と啓発看板設置により、不法投棄を防止した。 ・葛川をきれいにする会と連携し、河川清掃ごみを回収した。	・不法投棄パトロール実施回数
36	2-4 不法投棄防止の推進	②ごみのポイ捨て防止事業	ごみの持ち帰りマナー向上やポイ捨てを防止するため、イベント等を通じて、タバコやペットボトル等のポイ捨て防止に関する普及啓発を行う。	都市部生活環境課	・エコフェスタにのみややふるさとまつりイベントにて啓発をおこなう。 ・美化キャンペーン時に啓発をおこなう。	・環境月間ブレ展示での啓発、湘南にのみや海岸530キャンペーン、湘南海岸をきれいにする会街頭キャンペーン、タバコポイ捨て防止キャンペーンを実施した。	・ごみのポイ捨てを防止するための啓発回数

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・今後も維持管理を継続していくため、修繕・工事等を計画的に行うことが必要である。	・維持管理をするため、計画を立て、予算対応し、修繕・工事等の必要な場所を実施する。	・最終処分場の水質、臭気、ダイオキシン類測定を実施する。 ・測定結果をHPで公表する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100%	100%	100%	100%	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
100%				75%	25%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・「社会科教科書」を教材とした教育を主としており、日常生活に繋がる身近な環境教育が求められる。	・「社会科教科書」を教材とした教育を行うとともに、日常生活に繋がる身近な環境教育を取り入れていく。	・ごみの適正な処理・処分への関心を高めるため、ごみの出し方や処理についての教育を学校や学習の場で行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100%	100%	100%	100%	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
100%				50%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・不法投棄防止パトロールの実施に係る経費が削減傾向にあり、パトロール回数を維持するのが困難。	・不法投棄防止パトロール回数の減少を、県と合同で実施する廃棄物不法投棄監視指導一斉取締りで補っていく。 ※令和元年度：不法投棄防止パトロール（51回）＋廃棄物不法投棄監視指導一斉取締り（3回）	・不法投棄パトロールを通年で週1回実施する。 ・不法投棄物の撤去により、更なる不法投棄の誘発を防ぐ。 ・葛川をきれいにする会と連携し、河川の保全に努める。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
52回	52回	52回	52回	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
54回				50%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・ポイ捨ては、山間部への大量投棄等と比較して軽微な印象あるためか、罪の意識が軽い傾向にあるため、至る所で行われるため、不法投棄箇所を特定して啓発を行うことが困難。	・ポイ捨てに対する罪の意識を高められるよう、ガールスカウトとの連携による子どもからの啓発を実施していく。	・エコフェスタにのみや及びふるさとまつりが新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったため、今後の状況を鑑みながらホームページや広報紙等で啓発を行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
5回	5回	5回	5回	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
5回				50%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
37	2-5 地産地消の促進	①地元産品の消費促進	地産地消を促進するため、朝市やイベントを通じて、地元で採れた農産物や海産物の購入を促進する。	都市部産業振興課	・地産地消の促進を引き続き図るため、ふるさとまつりや朝市等のイベントを通じて引き続き、購入の促進を図る。	・ふるさとまつりを通じて二宮町の地場産品など町民に広くPR・販売し地産地消の促進を図った。	・湘南にのみやふるさとまつりの来場者数
38	2-5 地産地消の促進	②地元産品の循環型活用の促進	地産地消を促進するため、地元産品を消費して出た生ごみの堆肥化と、その堆肥の家庭菜園やふれあい農園等での活用を推進する。	都市部生活環境課	・学校給食センターに設置してある大型生ごみ処理機の維持管理やできた肥料を、学校施設で活用していただくよう推進する。	・学校給食センターに設置してある大型生ごみ処理機の維持管理やできた肥料を、学校施設（学校花壇）で活用した。 ・ふれあい農園利用者に生ごみ処理機購入費補助制度について周知した。	・大型生ごみ処理機の設置基数
39	3-1 省資源・省エネルギー活動の促進 、 3-2 自然エネルギーの活用	①地球温暖化防止運動の推進	温室効果ガスの排出抑制を推進するため、環境活動団体等との連携・協力によるイベントやさまざまな広報媒体を通じて、エコドライブキャンペーンや再生可能エネルギー等に関する情報提供並びに普及啓発を行う。	都市部生活環境課	・エコフェスタ、ふるさとまつりに環境PRコーナーを出展する。 ・クールシェア、エコドライブキャンペーンを実施する。 ・エコドライブ推進月間、地球温暖化防止月間、省エネ月間を広報掲載する。	・ふるさとまつりで環境PRコーナーを出展し、「マイエコ10宣言」を実施した。 ・エコフェスタ及びふるさとまつりでクール・ウォームシェアの啓発を実施した。 ・「エコドライブ」兼「タバコポイ捨て防止」キャンペーンを実施した。 ・エコドライブ推進月間、地球温暖化防止月間、省エネ月間を広報紙に掲載した。	・地球温暖化防止行動の実行率
40	3-1 省資源・省エネルギー活動の促進 、 3-2 自然エネルギーの活用	②ムダな電力消費等の節約啓発	節電を促進するため、さまざまな広報媒体や子ども向けチラシの学校での配布を通じて、節電に関する普及啓発を行う。	都市部生活環境課	・小中学生を対象に、対象のレベルに応じた啓発チラシ（エコライフ）を夏休み、冬休みに配布する。 ・ライトダウンキャンペーンを町が模範となって実践するとともに、その様子を用いた啓発を行う。	・小中学生を対象に、対象のレベルに応じた啓発チラシ（エコライフ）を夏休み、冬休みに配布した。 ・夏の子ども環境教育及び湘南にのみやふるさとまつりで、「マイエコ10宣言（省エネ・節電）」を実施した。	・啓発回数

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・会場周辺の交通渋滞 ・出店者、来場者の駐車場スペース確保	・来場者用の駐車スペース確保や出展者の駐車台数の検討。 ・来場者の交通渋滞緩和のため公共交通機関利用周知を行っていく。	・ふるさとまつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったが、朝市等のイベントを通じて引き続き、購入の促進を図る。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
10,000人	10,000人	10,000人	10,000人	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
9,000人				45%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	95%				
90%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・地元産品の消費の促進により町内での循環につながる取組みになっているか、事業間・地域間連携を図り、生ごみリサイクルチェーンの形成に取り組んでいるか検討が必要。	・大型生ごみ処理機等からできた肥料を団体、利用者に継続的に無料配布できるよう給食センター設置の大型生ごみ処理機の維持管理を行っていく。 ・ふれあい農園利用者に生ごみ処理機購入補助制度について周知していく。	・給食センターに設置している大型生ごみ処理機の活用事例のPRによりリサイクルチェーンの形成に活かす。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
1基	1基	1基	1基	25%	75%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
1基				25%	15%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	40%				
100%								
事業内容評価				D				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
20%								
達成状況評価				評価		・地球温暖化という問題を一人ひとりが「自分事」として捉え、その行動がどのような効果に繋がるのかを意識啓発していく必要がある。	・町内イベント等で「マイエコ10宣言」を実施し、その結果から取り組み実施率の向上に繋がるよう、地球温暖化に係る問題が身近なものとして、一人ひとりが意識や行動を変えていくきっかけとなるような啓発の仕方を検討する。	・エコフェスタにのみや及びふるさとまつりが新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったため、今後の状況を鑑みながらホームページや広報紙等で啓発を行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100%	100%	100%	100%	25%	75%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
66%				17%	75%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	92%				
66%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・休み期間中の課題は、提出を任意としているため、実施率については把握できていない。今後実績把握のため、提出を求めることも検討する必要がある。 ・子どもたちが興味を持てるような体験、参加型のイベント等を検討する必要がある。	・休み期間中の課題を通して、子どもたちの節電に対する動向を把握し、興味を持って環境活動が実践されるような啓発に繋げる。	・広報紙やホームページでの周知、町内イベント等で節電についての啓発活動を行う。また、町内小中学生を対象に夏冬休み期間中の課題を通して環境教育を実施する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
3回	3回	3回	3回	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
4回				50%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
41	3-1 省資源・省エネルギー活動の促進 、 3-2 自然エネルギーの活用	③エコカーの導入(電気自動車等導入検討)事業	職員の公用車利用による環境への負荷を軽減するため、「二宮町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」に基づき、公用車の買替え等の際は、低燃費車や電気自動車等のエコカーを導入する。	政策総務部 財務課	車両更新に伴うエコカー検討を行う。	・車両のリース契約満了に伴う更新時にエコカーを導入した。	・低燃費車や電気自動車等のエコカー導入台数
42	3-1 省資源・省エネルギー活動の促進 、 3-2 自然エネルギーの活用	④環境負荷の少ない交通の利用促進	環境負荷の少ない交通手段(公共交通)の利用を促進するため、「にの❤バス」等を通じて、啓発を行うとともに、バス停毎の乗降実績等を基に「にの❤バス」の見直しを検討する。	政策総務部 企画政策課 ・ 都市部 都市整備課	・広報、HPによる啓発をし、利用促進を図る。 ・乗降データ実績の分析と地域との協議を行う。	・コミュニティバス 運行(日数243日、乗車数18,923人、1日平均乗車人78人)	・にの❤バス利用によるCO_2削減量
43	3-1 省資源・省エネルギー活動の促進 、 3-2 自然エネルギーの活用	⑤駅前駐輪場の運営(利用者の利便性向上)	環境負荷の少ない交通手段(自転車)の利用を促進するため、駅周辺に整備した自転車駐輪場を利用者の利便性に配慮して運営する。	政策総務部 防災安全課	・利用しやすい自転車駐車場の適正な維持管理とサービス向上により、利用者を維持し、環境負荷の少ない自転車利用の促進を図る。	・自転車駐輪台数:79,080台(北口:38,986台、南口:35,411台、臨時:4,683台) ・バイク駐車台数:15,746台	・自転車駐車場利用延べ台数(自転車及び原付バイク)
44	3-1 省資源・省エネルギー活動の促進 、 3-2 自然エネルギーの活用	⑥地球温暖化防止に関する教育	地球温暖化防止への関心を高めるため、温暖化対策についての教育を学校等と連携し、学びの場で行う。	都市部 生活環境課	・小学校での出前講座を実施する。(二宮小学校予定) ・夏の環境科学教室を実施する。(万華鏡作成) ・子ども会まつりに環境コーナーを出展する。(ごみ分別体験等)	・夏の環境科学教室(夏の子ども環境教育)を実施した。(万華鏡作成) ・子ども会まつり(ミニニノミヤ)に環境コーナーを出展した。(ごみの分別体験)	・環境教育の実施回数

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・新型コロナウイルスの影響による自動車の生産量低下の可能性があり、今後のエコカー導入に影響が及ぶ可能性がある。	・新車のエコカー調達が困難な場合は、短期の再リースを行う等の対応を検討する。	・5台の更新車両全てにエコカーを導入する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
4台	5台	5台	14台	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
4台				75%	25%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・今後人口減少に伴い、公共交通の縮小が進む中で、路線バスを含む公共交通の現状維持を図るため、住民による乗り支えの重要性を定着させていく必要がある。	・コミュニティバスは、各バス停や地区の利用状況、アンケート結果等を踏まえ精査し、利用促進に繋げる。 ・公共交通の意識醸成のため、モビリティ・マネジメントの啓発や地域への交通教育の機会創出を検討する。	・広報、ホームページによる啓発をし、利用促進を図る。 ・コミュニティバスの乗降データ実績、アンケート調査の分析等を踏まえ、今後に向けて地域と協議する。 ・対象別のモビリティ・マネジメントによる利用促進を図る。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
15,512g	15,512g	15,512g	15,512g	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
11,816g				38%	40%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	78%				
76%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
80%								
達成状況評価				評価		・施設の老朽化に伴い、看板の文字の剥離や機材の故障等が発生し、利用環境の低下が懸念される。	・看板や機材の修理を順次行い、利用環境の維持に努めるとともに、料金表を確認しやすい場所に掲示する等、新規の利用者へのサービス向上に努める。	・利用しやすい自転車駐車場の適正な維持管理とサービス向上により、利用者を維持し、環境負荷の少ない自転車利用の促進を図る。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
92,000台	92,000台	92,000台	92,000台	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
79,080台				43%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	93%				
86%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・さらなる地球温暖化の推進のため幼少期のうちから環境教育の充実が求められる。	・町内の小中学生を対象に興味を持って環境活動が実践されるような啓発に努める。	・町内小中学生に対象のレベルに合わせ、興味を持って環境活動が実践されるような啓発に努める。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
2回	2回	2回	2回	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
2回				50%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
45	3-3 緑化や雨水利用などによる環境の安全	①建築物の緑化の推進	建物の温度上昇を抑制するため、公共施設などの建物に植物(グリーンカーテン)を設置するとともに、イベントやさまざまな広報媒体を通じて、町民への普及促進を図る。	都市部 生活環境課	・町役場庁舎2階入口の2箇所の花壇に複数の樹種によるグリーンカーテンを設置するとともに、ホームページで生育状況を掲載する。 ・グリーンカーテンの効果をフォトコンテスト最優秀賞作品を用いてPRする。	・町役場庁舎2階入口の2箇所の花壇に複数の樹種によるグリーンカーテンを設置するとともに、ホームページで生育状況を掲載した。 ・グリーンカーテンの効果をフォトコンテスト最優秀賞作品を用いてPRした。	・緑のカーテン設置箇所数
46	3-3 緑化や雨水利用などによる環境の安全	②開発行為等における緑化指導(要綱、指導、条例)	緑地面積を確保するため、「二宮町の開発事業における手続及び基準等に関する条例」及び「二宮町緑の保全及び緑化の推進に関する要綱」に基づき、開発行為完了後の緑化推進を指導する。	都市部 都市整備課	・二宮町の開発事業における手続及び基準等に関する条例に基づき開発事業事前協議書の提出者に対し、緑化指導を行う。	・二宮町の開発事業における手続及び基準等に関する条例を基に緑化の指導を行った。 ・令和元年度開発申請件数は7件あり、全部の案件について指導を行った。	・開発協議件数に対する指導件数割合
47	3-3 緑化や雨水利用などによる環境の安全	③花いっぱい運動の推進	町内の緑化及び町民の緑化意識の高揚を図るため、町内の公共施設等で花壇やプランター等への花の植栽を行う。	都市部 都市整備課	・6・11月に花苗を各所に配布し、ゆめクラブ二宮等ボランティアによる植栽を実施する。	・植栽箇所数 41箇所 6月13日 ﾏﾘｰｺﾞｰﾙﾄﾞ 2,152株 ﾍﾞｺﾞﾆｱ 2,152株 ・植栽箇所数 26箇所 11月14日 ﾊﾟﾝｼﾞｰ 1,142株 ﾋﾞｵﾗ 1,142株	・設置予定箇所に対する花の植栽割合
48	3-4 環境保全による安全なまちづくり	①側溝や集水桝の補修・清掃(冠水防止)	集中豪雨時の冠水防止対策により環境を保全するため、町民等と連携、側溝や集水枡の補修・清掃を行う。	都市部 生活環境課 都市部 都市整備課	・地域清掃協議時に側溝や集水桝の清掃の啓発を行う。 ・町民からの依頼だけでなく、環境担当、都市整備担当が連携し、側溝や集水桝の補修・清掃を実施する。	・業者での側溝清掃が3件、町直営作業員による側溝清掃やグレーチング上部の清掃等で40件を実施。	・町民等と連携した側溝や集水桝の補修・清掃件数

評価						課題	対応	R02事業計画
達成状況評価				評価		・町役場庁舎に設置しているグリーンカーテンが十分なPR効果を発揮できていないので、品種を変化させつつ設置や生育の状況をHPで発信するなどして啓発を図る。	・町役場庁舎2階入口の2箇所の花壇に複数の品種によるグリーンカーテンを設置するとともに、ホームページに生育状況を掲載する。	・町役場庁舎2階入口の2箇所の花壇に複数の樹種によるグリーンカーテンを設置するとともに、ホームページに生育状況を掲載する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
2回	2回	2回	2回	50%	50%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
2回				50%	50%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・なし	・なし	・二宮町の開発事業における手続及び基準等に関する条例に基づき開発 事業事前協議書の提出者に対し、緑化指導を行う。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100%	100%	100%	100%	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
100%				75%	10%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	85%				
100%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
40%								
達成状況評価				評価		・老人会や公園愛護会にご協力いただいているが、高齢化等により作業の実施が困難なケースが発生している。	・老人会の会議に出席させていただき、意見交換等を行い、無理のないように実施している。	・6・11月に花苗を各所に配布し、老人会等地域ボランティアによる植栽を実施する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
100%	100%	100%	100%	75%	25%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
100%				75%	25%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	100%				
100%								
事業内容評価				A				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								
達成状況評価				評価		・町内全ての道路側溝を一斉清掃するための予算確保が困難である。	・堆積の著しい道路側溝は清掃を実施。また道路冠水の原因の一因であるグレーチングの詰まりは、町作業員にて上部清掃を適宜実施し、道路冠水を防止する。	・堆積の著しい道路側溝は清掃を実施。また道路冠水の原因の一因であるグレーチングの詰まりは、町作業員にて上部清掃を適宜実施し、道路冠水を防止する。
R01 目標値	R02 目標値	R03 目標値	R04 目標値	達成状況 評価割合	事業内容 評価割合			
50件	50件	50件	50件	25%	75%			
R01 実績値	R02 実績値	R03 実績値	R04 実績値	達成状況 評価	事業内容 評価			
43件				22%	75%			
R01 事業達成率	R02 事業達成率	R03 事業達成率	R04 事業達成率	97%				
86%								
事業内容評価				B				
R01 事業内容評価	R02 事業内容評価	R03 事業内容評価	R04 事業内容評価					
100%								

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
49	3-4 環境保全による安全なまちづくり	②雨水浸透施設設置の指導	町内の自然環境の保全のため、「二宮町の開発事業における手続及び基準等に関する条例」に基づき、雨水浸透施設（屋根等に降った雨水を宅地内に浸透させる施設）の設置を指導する。	都市部 都市整備課	・二宮町の開発事業における手続及び基準等に関する条例に基づき開発事業事前協議書の提出者に対し、排水指導を行う。	・二宮町の開発事業における手続及び基準等に関する条例を基に排水の指導を行った。 ・令和元年度開発申請件数は7件あり、全部の案件について指導を行った。	・開発協議件数に対する指導件数割合
50	3-4 環境保全による安全なまちづくり	③狭あい道路等拡幅整備事業	町民の日常生活の利便増進及び災害時における安全を図るため、建築基準法第42条第2項等に基づく道路に対し、二宮町狭あい道路等拡幅整備要綱により、道路を整備する。	都市部 都市整備課	・地権者の土地利用が発生して初めて効果が生まれる受動的事業だが、提出された申請を適切に処理し、町道の拡幅を図っていく。	・二宮町狭あい道路等拡幅整備要綱に基づき申請された案件の内、土地の所有権移転登記まで終了した箇所の工事を実施した。 ・令和元年度工事件数は8件、舗装工事等を実施した。	・二宮町狭あい道路等拡幅整備要綱に基づく申請に対しての工事実施率
51	3-5 快適な生活環境の向上	①地域美化活動の推進	地域美化活動の推進により快適な生活環境の向上を図るため、ごみ袋の配布、保険の加入等美化活動を行う個人・団体への支援を行う。	都市部 生活環境課	・地域美化清掃活動に対し、ごみ袋の配布、ごみの回収、傷害保険などの手続きなど支援を行う。 ・地域美化清掃協議書を提出していただく。ごみ袋の配布枚数、ごみの処理方法について申請者と協議する。	・地域美化清掃活動に対し、ごみ袋の配布、ごみの回収、傷害保険などの手続きなど支援を行った。 ・地域環境推進員連絡会にて、地域美化清掃協議書の提出方法について、説明を行った。	・地域美化清掃の件数 ・地域美化清掃の参加人数
52	3-5 快適な生活環境の向上	②公害防止対策事業	公害の防止により快適な生活環境の向上を図るため、県、事業者等と連携し、町内各所で道路騒音や河川水質(健康項目)を測定するとともに、ホームページを通じて、測定結果を情報提供する。	都市部 生活環境課	・騒音測定を実施する。 ・河川水質測定を実施する。 ・測定結果をHPで公表する。	・騒音測定、河川水質測定を実施し、道路交通の騒音状況や河川の水質状況を把握した。 ・測定結果をHPで公表し、町民へ周知した。 ・騒音測定については、全8検体（4地点×（昼間・夜間））のうち、2検体（国道1号線沿い（昼間・夜間））で環境基準値を超過した。	・騒音測定地点数に対する測定値が基準値内の地点数割合 ・河川水質測定値点数に対する測定値が基準値内の地点数割合

<table>
<tr><th colspan="6">評価</th><th>課題</th><th>対応</th><th>R02事業計画</th></tr>
<tr><td colspan="4">達成状況評価</td><td colspan="2">評価</td><td rowspan="5">・なし</td><td rowspan="5">・なし</td><td rowspan="5">・二宮町の開発事業における手続及び基準等に関する条例に基づき開発事業事前協議書の提出者に対し、排水指導を行う。</td></tr>
<tr><td>R01
目標値</td><td>R02
目標値</td><td>R03
目標値</td><td>R04
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>75%</td><td>25%</td></tr>
<tr><td>R01
実績値</td><td>R02
実績値</td><td>R03
実績値</td><td>R04
実績値</td><td>達成状況
評価</td><td>事業内容
評価</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td>75%</td><td>10%</td></tr>
<tr><td>R01
事業達成率</td><td>R02
事業達成率</td><td>R03
事業達成率</td><td>R04
事業達成率</td><td colspan="2" rowspan="2">85%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">事業内容評価</td><td colspan="2" rowspan="3">B</td></tr>
<tr><td>R01
事業内容評価</td><td>R02
事業内容評価</td><td>R03
事業内容評価</td><td>R04
事業内容評価</td></tr>
<tr><td>40%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">達成状況評価</td><td colspan="2">評価</td><td rowspan="5">・建築確認申請に伴う受動的な事業のため、案件の発生により件数に変動があり、適正な予算確保が難しい。</td><td rowspan="5">・地権者の土地利用が発生して初めて効果が生まれる受動的事業だが、提出された申請を適切に処理し、町道の拡幅を図っていく。</td><td rowspan="5">・二宮町狭あい道路等拡幅整備要綱に基づき申請された案件の内、土地の所有権移転登記まで終了した箇所の工事を実施する。</td></tr>
<tr><td>R01
目標値</td><td>R02
目標値</td><td>R03
目標値</td><td>R04
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>75%</td><td>25%</td></tr>
<tr><td>R01
実績値</td><td>R02
実績値</td><td>R03
実績値</td><td>R04
実績値</td><td>達成状況
評価</td><td>事業内容
評価</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td>75%</td><td>25%</td></tr>
<tr><td>R01
事業達成率</td><td>R02
事業達成率</td><td>R03
事業達成率</td><td>R04
事業達成率</td><td colspan="2" rowspan="2">100%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">事業内容評価</td><td colspan="2" rowspan="3">A</td></tr>
<tr><td>R01
事業内容評価</td><td>R02
事業内容評価</td><td>R03
事業内容評価</td><td>R04
事業内容評価</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">達成状況評価</td><td colspan="2">評価</td><td rowspan="5">・地域美化清掃の規模が大きくなったり、回数が増えるほど、草葉ごみの量が増えることになるため、出来る限り枯らしてから出してもらう等の工夫が必要。</td><td rowspan="5">・地域美化清掃協議書の提出時に出来る限り、枯らして水分量を減らしてから出してもらうようお願いする。</td><td rowspan="5">・地域美化清掃活動に対し、ごみ袋の配布、ごみの回収、傷害保険などの手続きなどの支援を行う。</td></tr>
<tr><td>R01
目標値</td><td>R02
目標値</td><td>R03
目標値</td><td>R04
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td></tr>
<tr><td>60件
6,900人</td><td>60件
6,900人</td><td>60件
6,900人</td><td>60件
6,900人</td><td>50%</td><td>50%</td></tr>
<tr><td>R01
実績値</td><td>R02
実績値</td><td>R03
実績値</td><td>R04
実績値</td><td>達成状況
評価</td><td>事業内容
評価</td></tr>
<tr><td>53件
6,309人</td><td></td><td></td><td></td><td>45%</td><td>40%</td></tr>
<tr><td>R01
事業達成率</td><td>R02
事業達成率</td><td>R03
事業達成率</td><td>R04
事業達成率</td><td colspan="2" rowspan="2">85%</td></tr>
<tr><td>90%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">事業内容評価</td><td colspan="2" rowspan="3">B</td></tr>
<tr><td>R01
事業内容評価</td><td>R02
事業内容評価</td><td>R03
事業内容評価</td><td>R04
事業内容評価</td></tr>
<tr><td>80%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">達成状況評価</td><td colspan="2">評価</td><td rowspan="5">・道路交通騒音について、交通量が多い路線で一部環境基準値を超過している地点がある。</td><td rowspan="5">・道路交通騒音測定、河川水質調査を継続的に実施していくことで、測定結果を注視していくとともに、低公害車やエコドライブの推進、公共下水道への接続勧奨等、人の健康を保護していく取組みを実施していく。</td><td rowspan="5">・騒音測定を実施する。
・河川水質測定を実施する。
・測定結果をHPで公表する。</td></tr>
<tr><td>R01
目標値</td><td>R02
目標値</td><td>R03
目標値</td><td>R04
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td></tr>
<tr><td>100%
100%</td><td>100%
100%</td><td>100%
100%</td><td>100%
100%</td><td>75%</td><td>25%</td></tr>
<tr><td>R01
実績値</td><td>R02
実績値</td><td>R03
実績値</td><td>R04
実績値</td><td>達成状況
評価</td><td>事業内容
評価</td></tr>
<tr><td>75%
92%</td><td></td><td></td><td></td><td>63%</td><td>15%</td></tr>
<tr><td>R01
事業達成率</td><td>R02
事業達成率</td><td>R03
事業達成率</td><td>R04
事業達成率</td><td colspan="2" rowspan="2">78%</td></tr>
<tr><td>84%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">事業内容評価</td><td colspan="2" rowspan="3">B</td></tr>
<tr><td>R01
事業内容評価</td><td>R02
事業内容評価</td><td>R03
事業内容評価</td><td>R04
事業内容評価</td></tr>
<tr><td>60%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

No.	基本施策	取組み・事業等	事業内容	担当課	R01事業計画	R01事業実績	数値指標
53	3-5 快適な生活環境の向上	③屋外燃焼行為による被害の防止	屋外燃焼行為による被害の防止により快適な生活環境の向上を図るため、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「神奈川県生活環境の保全等に関する条例」に基づき、違反者に対し燃焼行為の中止を指導する。	都市部生活環境課	・廃棄物処理法及び県条例に違反して屋外燃焼行為を行っている違反者に指導をおこない燃焼行為を中止させる。 ・廃棄物処理法及び県条例による屋外燃焼行為の禁止に関するPRを行う。	・廃棄物処理法及び県条例に違反して屋外燃焼行為を行っている違反者に指導をおこない燃焼行為を中止させた。 ・廃棄物処理法及び県条例による屋外燃焼行為の禁止に関するPRを広報紙にて行った。	・苦情件数に対する焼却行為の中止件数割合

<table>
<tr><th colspan="6">評価</th><th>課題</th><th>対応</th><th>R02事業計画</th></tr>
<tr><td colspan="4">達成状況評価</td><td colspan="2">評価</td><td rowspan="11">・例年、公害苦情件数の中でも、屋外燃焼行為に関する苦情件数の占める割合が大きくなっている。
・苦情が入っても、既に屋外燃焼行為が終わってしまった後等、場所が特定できないことがある。</td><td rowspan="11">・屋外燃焼行為は法令違反となっているため、原因者に屋外燃焼行為を中止させ再度行わないよう指導を行い、再発防止に努める。
・広報紙等で屋外燃焼行為の禁止に関するPRを行う。</td><td rowspan="11">・廃棄物処理法及び県条例に違反して屋外燃焼行為を行っている違反者に指導をおこない燃焼行為を中止させる。
・廃棄物処理法及び県条例による屋外燃焼行為の禁止に関するPRを行う。</td></tr>
<tr><td>R01
目標値</td><td>R02
目標値</td><td>R03
目標値</td><td>R04
目標値</td><td>達成状況
評価割合</td><td>事業内容
評価割合</td></tr>
<tr><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">50%</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R01
実績値</td><td>R02
実績値</td><td>R03
実績値</td><td>R04
実績値</td><td>達成状況
評価</td><td>事業内容
評価</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2">50%</td><td rowspan="2">30%</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>R01
事業達成率</td><td>R02
事業達成率</td><td>R03
事業達成率</td><td>R04
事業達成率</td><td colspan="2" rowspan="2">80%</td></tr>
<tr><td>100%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">事業内容評価</td><td colspan="2" rowspan="3">B</td></tr>
<tr><td>R01
事業内容評価</td><td>R02
事業内容評価</td><td>R03
事業内容評価</td><td>R04
事業内容評価</td></tr>
<tr><td>60%</td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>